

# 「2021年度 第3四半期決算概要」

- 1. 2021年度3Q連結業績概要**
- 2. 2021年度業績見通し**

## 第3四半期 業績概要

- 自動車減産・北米等海外の費用増の影響により、コロナ後の急回復が顕著だった前年同期比で減益も、**固定費管理等により9.8%の営業利益率は確保**

## 業績見通し

- 自動車挽回生産に遅れはあるが、**一過性の費用は11~12月**(日本第3四半期/海外第4四半期)**で底を打った**と思料
- 10月発表の今期見通しを維持し、固定費管理等を着実に実施

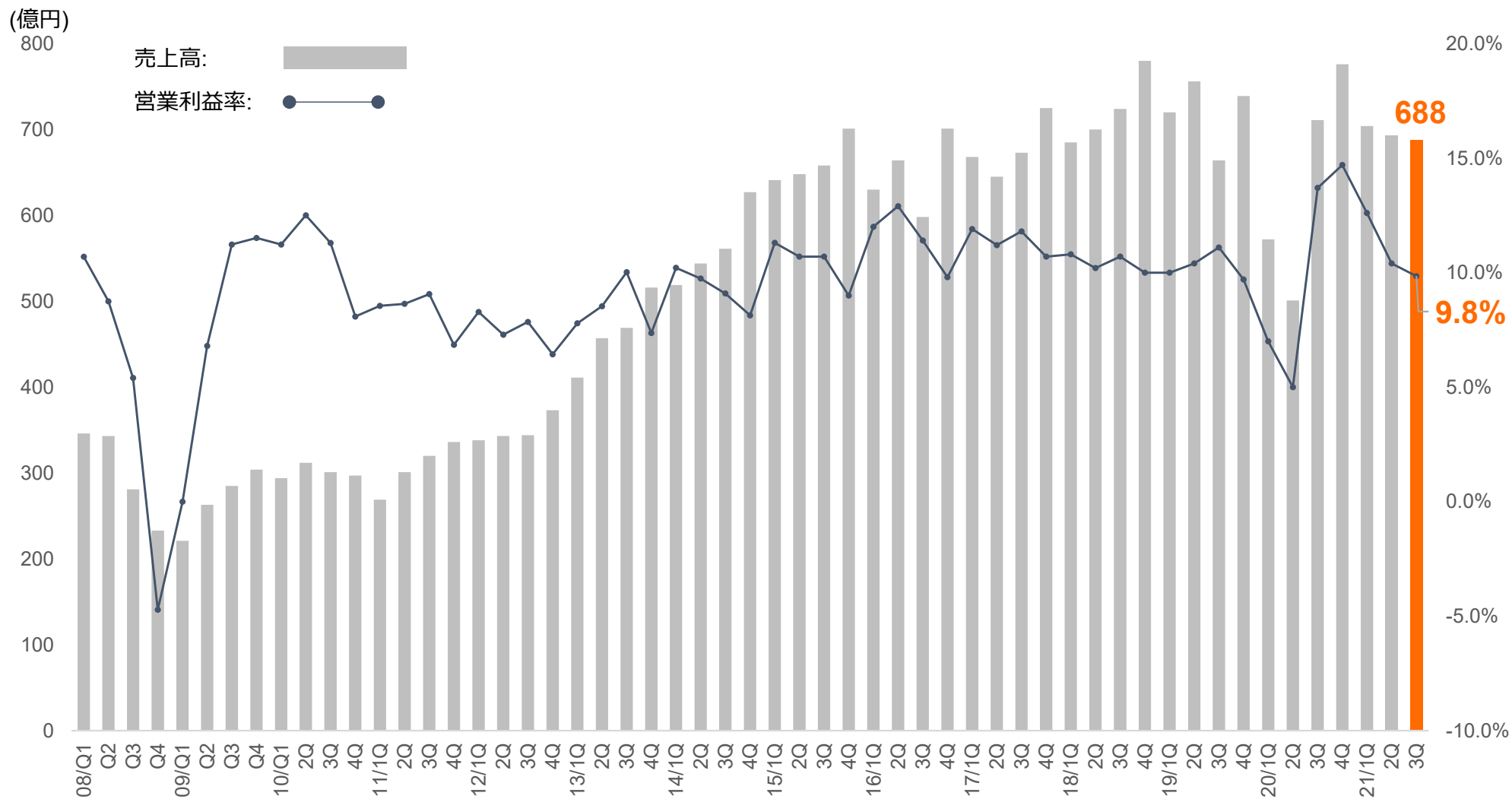
## 1. 2021年度3Q連結業績概要

## 2. 2021年度業績見通し

# 1. 決算ハイライト

## 厳しい事業環境の中でもほぼ2桁の営業利益率を確保

- 新型コロナ前(2019年度3Q)比で増収も、北米等の費用増により利益率は低下
- 固定費管理等を実施し、ほぼ2桁の営業利益率は確保
- 2021年11月にニフコスペインを売却



## 費用増加に対しては固定費の徹底管理を実施

- 自動車減産・北米等海外の費用増の影響により、コロナ後の急回復が顕著だった前年同期比で減収(-3%)・減益(-31%)
- 利益率が低下も、固定費管理等対策を講じてほぼ2桁の営業利益率は確保

	2020年度		2021年度		前年同期比
	3Q	1Q	2Q	3Q	
売上高	711億円	704億円	693億円	688億円	-3.3%
営業利益	98億円	89億円	72億円	68億円	-30.6%
営業利益率	13.7%	12.6%	10.4%	9.8%	-3.9%pts
当期純利益 <sup>1)</sup>	69億円	61億円	58億円	47億円	-31.9%
一株当たり 四半期純利益	67.59円	60.10円	57.07円	46.38円	-31.4%
想定為替	1ドル=107.5円 1ユーロ=120.9円	1ドル=106.0円 1ユーロ=127.8円	1ドル=107.8円 1ユーロ=129.9円	1ドル=108.5円 1ユーロ=129.8円	1ドル=+1.0円 1ユーロ=+8.9円

### 3. 2021年度3Q累積連結業績概要

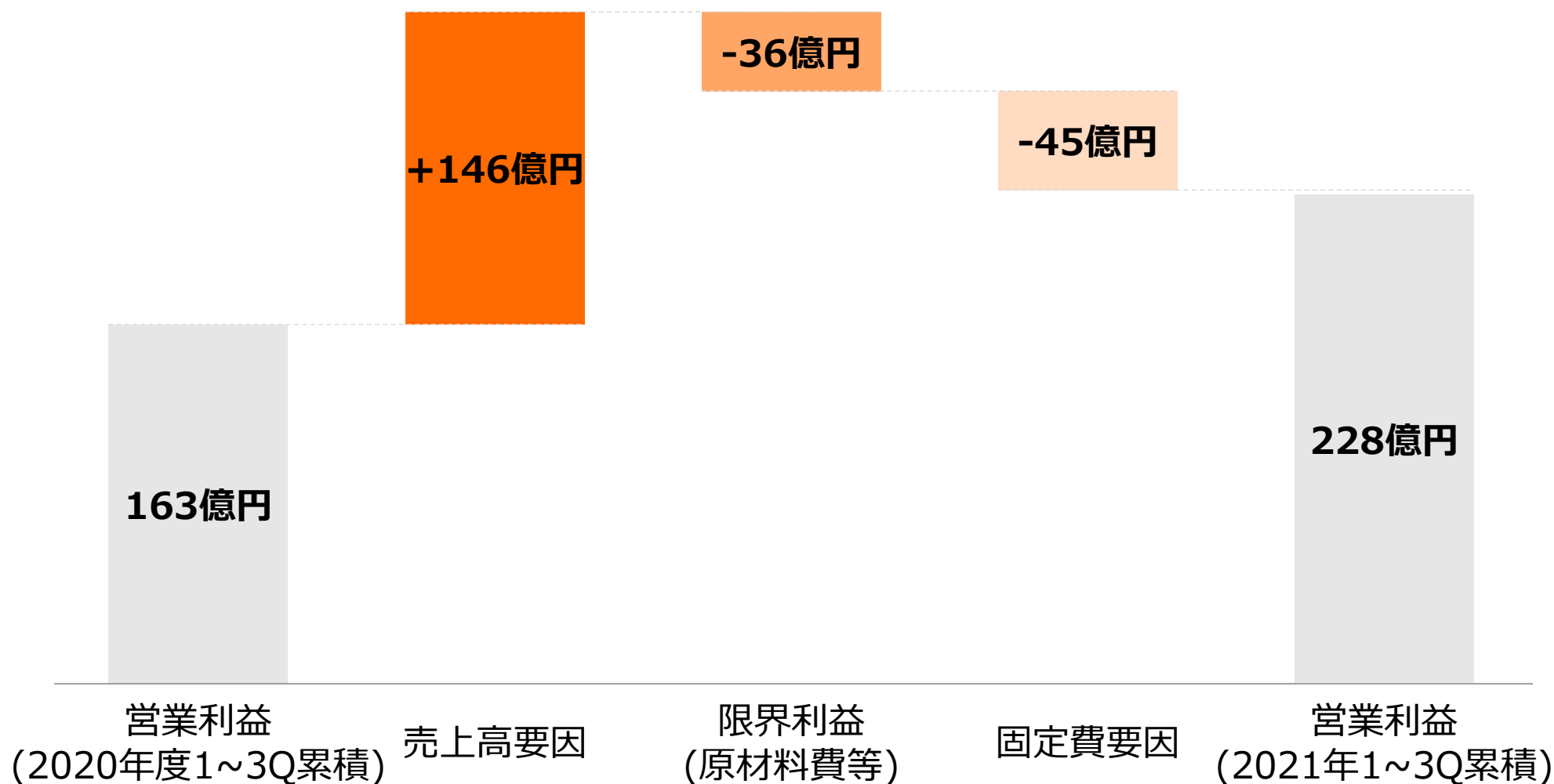
## 費用増加・自動車減産の影響あるも、コロナ前を上回る営業利益を確保

- 3Qも原材料等の費用増や自動車減産の影響があったが、固定費管理徹底を継続し、コロナ前(2019年度)を上回る営業利益・営業利益率を確保

	2019年度	2020年度	2021年度	
	1~3Q累積	1~3Q累積	1~3Q累積	前年同期比
売上高	2,141億円	1,786億円	<b>2,084億円</b>	+16.7%
営業利益	225億円	163億円	<b>228億円</b>	+40.3%
営業利益率	10.5%	9.2%	<b>11.0%</b>	+1.8%pts
当期純利益	151億円	100億円	<b>166億円</b>	+65.6%
一株当たり 四半期純利益 <sup>1)</sup>	141.34円	98.4円	<b>163.64円</b>	+66.3%
想定為替	1ドル=109.1円 1ㄮ-□=122.6円	1ドル=107.5円 1ㄮ-□=120.9円	<b>1ドル=108.5円</b> <b>1ㄮ-□=129.8円</b>	1ドル= +1.0円 1ㄮ-□= +8.9円

# コロナ影響の反動による増収効果で営業利益は前年同期比40%増加

- 新型コロナ後の生産回復による売上高増加が営業利益の増加を牽引
- 原材料費等変動費が増加。固定費は生産増に伴い増加も予算内で適切にコントロール





# 全地域で前年同期比増収を達成

- コロナによる売上減の反動で前年同期に比べ全地域で増収を達成。  
特に前年の売上減が大きかった北米・欧州は増加が顕著

	2020年度 (3Q累計)	2021年度 (3Q累計)	前年同期比	主な変動要因
<b>連結</b>	1,786億円	2,084億円	+16.7%	
<b>合成樹脂</b>	1,607億円	1,872億円	+16.5%	
<b>日本</b>	504億円	537億円	+6.6%	
<b>北米</b>	355億円	439億円	+23.4%	生産台数増加(1~9月)、為替
<b>欧州</b>	215億円	267億円	+24.1%	生産台数増加(1~9月)、為替
<b>アジア</b>	532億円	630億円	+18.3%	生産台数増加(1~9月)、為替
<b>中国</b>	204億円	218億円	+7.0%	
<b>ベトナム</b>	179億円	212億円	+18.1%	中国・東南アジアが特に好調

## 北米を除く全地域で前年同期比増益を達成

- 費用増はあるもコロナによる利益減の反動で北米を除き前年同期比で増益達成
- 気候変動による材料関連等の費用増（一時的）により北米は前年比減益

	2020年度 (3Q累計)	2021年度 (3Q累計)	前年同期比	主な変動要因
<b>連結</b>	163億円 (9.1%)	228億円 (11.0%)	+40.3%	
<b>合成樹脂</b>	176億円 (10.9%)	227億円 (12.1%)	+29.0%	
<b>日本</b>	83億円 (16.4%)	89億円 (16.6%)	+8.0%	
<b>北米</b>	18億円 (5.0%)	10億円 (2.3%)	-42.3%	材料関連費用増(一時的)
<b>欧州</b>	1.0億円 (0.3%)	15億円 (5.8%)	+2,477%	コロナ禍での減収減益からの反動増
<b>アジア</b>	75億円 (14.2%)	112億円 (17.7%)	+48.0%	
<b>中国</b>	22億円 (10.9%)	34億円 (15.5%)	+52.1%	
<b>ベトナム</b>	25億円 (14.1%)	39億円 (18.5%)	+54.8%	中国・東南アジアが特に好調

## キャッシュフロー重視の経営を重視し、資金配分

- キャッシュフロー重視の経営を継続

	2020年度(1~3Q)	2021年度(1~3Q)	増減	2021年度修正計画
設備投資額	123億円	56億円	-66億円	<b>140億円</b>
減価償却費	99億円	94億円	-5億円	<b>133億円</b>
研究開発費	19億円	20億円	+1億円	<b>30億円</b>
営業CF	230億円	208億円	-22億円	<b>380億円</b>
投資CF	-87億円	-63億円	+24億円	<b>-138億円</b>
フリーCF	143億円	145億円	+2億円	<b>202億円</b>
財務CF	-183億円	-125億円	+58億円	<b>-117億円</b>
現預金残高	850億円	1,006億円	+156億円	<b>1,065億円</b>

## 1. 2021年度3Q連結業績概要

## 2. 2021年度業績見通し

## 8. 2021年度通期見通し(見立て)

# 自動車挽回生産に遅れも、10~12月で一過性費用は想定通り終了

- 自動車挽回生産は2021/10見立てより遅れがみられるが、材料等関連一過性費用は10~12月(国内3Q・海外4Q)で底を打ったと思料

□: 2021年度上期    □: 2021年度下期

現在(FY21 3Q発表時)の見立て

➡: 2Q発表時見立てより改善

➡: 2Q発表時見立て通り

➡: 2Q発表時見立てより悪化

自動車事業		2021年		2022年	4Qの見立て
		7~9月	10~12月	1~3月	
売上高	国内	□	➡	➡	2021/10月時の 見立てより 自動車挽回生産に 遅れ
	海外	□	➡	➡	
コスト	国内	□	➡	➡	-
	海外	□	➡	➡	一過性費用の計上終了

# 今期見通しに対して売上74%・営業利益77%の進捗率を達成

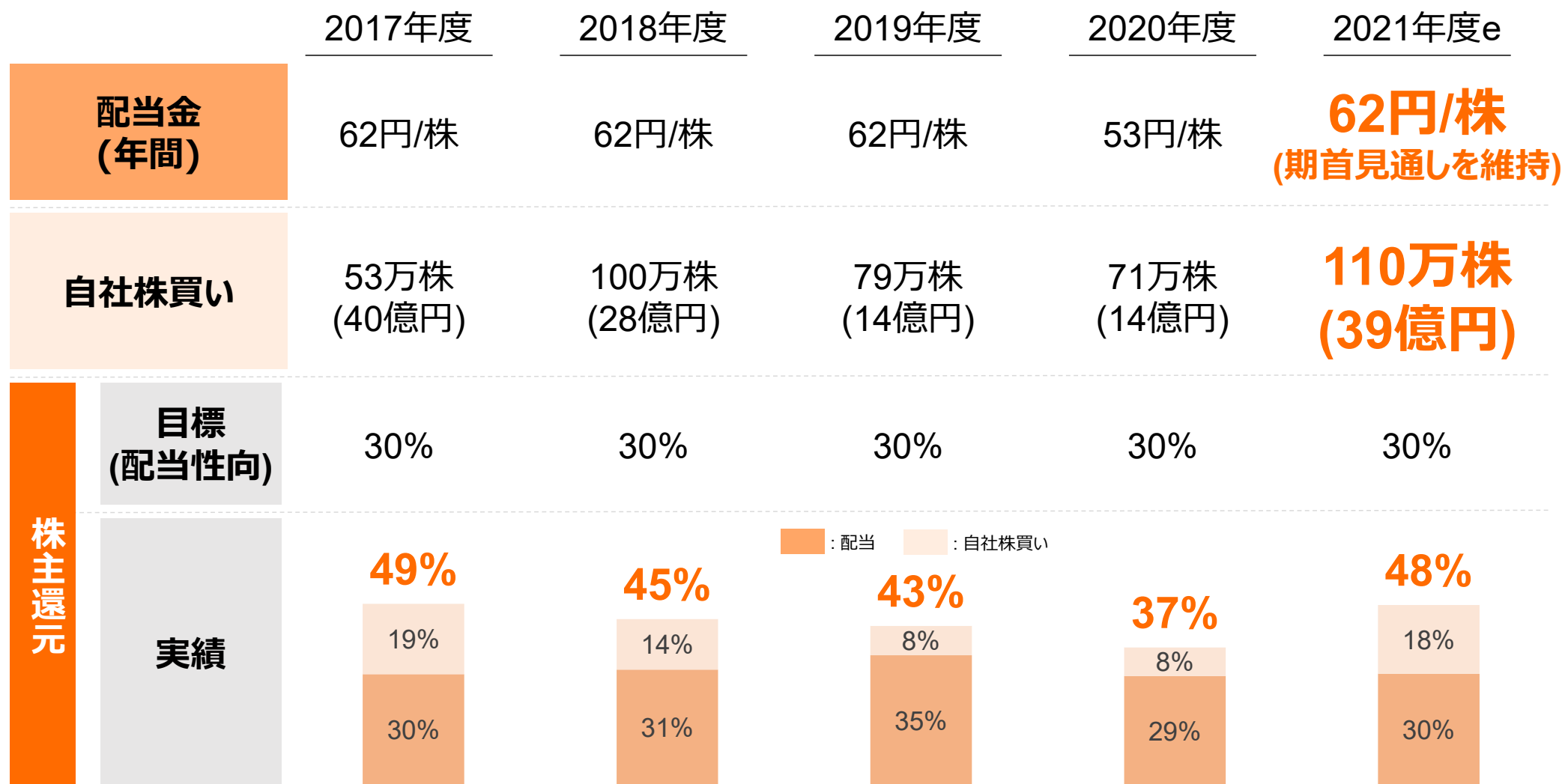
- 自動車挽回生産の変動等はあったが、今期見通しに対して売上74%・営業利益77%の進捗率で概ね見通し通り

	2021年度(1~3Q累計)		2021年度(修正計画)		達成率	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
<b>連結</b>	2,084億円	228億円	2,800億円	295億円	<b>74.4%</b>	<b>77.4%</b>
<b>合成樹脂</b>	1,872億円	227億円	2,515億円	298億円	<b>74.4%</b>	<b>81.2%</b>
<b>日本</b>	537億円	89億円	760億円	130億円	<b>70.6%</b>	<b>68.5%</b>
<b>北米</b>	439億円	10億円	565億円	14億円	<b>77.6%</b>	<b>71.4%</b>
<b>欧州</b>	267億円	15億円	330億円	20億円	<b>80.9%</b>	<b>75.0%</b>
<b>アジア</b>	630億円	112億円	855億円	139億円	<b>73.7%</b>	<b>80.3%</b>
<b>中国</b>	218億円	34億円	290億円	39億円	<b>75.2%</b>	<b>87.1%</b>
<b>ベッド</b>	212億円	39億円	285億円	50億円	<b>74.4%</b>	<b>78.4%</b>

## 10. 株主還元

# 配当と自社株買いで、株主還元目標の配当性向30%を上回る実績

- 配当性向30%をコミットメントとし、安定配当を実施。
- 加えて、機動的に自社株買いを行うことで、配当性向目標を上回る株主還元を継続的に実現(2021年度は2度の自社株買いを実施)



# *WOWING THE WORLD*

本資料に記載されている情報には将来の見通しに関するものが含まれています。これらには現在入手可能な情報をもとにした判断が含まれており、リスクや不確実性が含まれています。

今後の経済状況、事業環境の変化などにより将来の見通しが大きく変わる可能性があるため、将来の見通しに関する情報が正確であること、または記載した情報どおりになる事を当社が保障するものではありません。

また、これらの情報は投資家の方々へ当社の状況や今後の考え方を伝えることを目的としており、当社株式の売買を勧誘するものではありません。